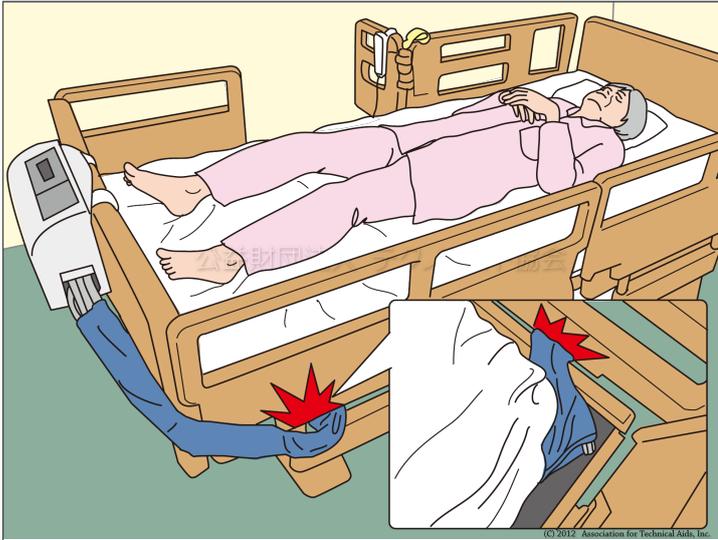


Case : 212

ホースがベッドの柵（サイドレール）とベッドの隙間に挟まり、空気が流れなくなる

場面の説明

ポンプとエアマットをつなぐホースがベッドとベッドの柵（サイドレール）の間に挟まっており、空気の流れが悪くなっていた



利用シーン	 起居・就寝
主な利用場所	 寝室
介護保険の種目	 床ずれ防止用具
分類コード (CCTA95)	033309 (特殊な褥瘡予防装置)
介護テクノロジー	—
二次元バーコード	

解説

エアマットはホースによってポンプとつながれており、その空気の流路が遮断されると、エアマット本来の性能を発揮できません。ホースの経路は、ベッドを静止させている時だけではなく、膝上げや高さ調節の動作を行なったうえで、挟み込みなどに注意して決定しましょう。

参考要因（要因の例であり、これだけが正解ということではありません）

人：ホースを挟み込むようなかたちでベッドの柵（サイドレール）を取り付けた

管理：ホースの取り回しを日常的に確認していなかった

日付：	所属：	氏名：
-----	-----	-----

Case : 212

ホースがベッドの柵（サイドレール）とベッドの隙間に挟まり、空気が流れなくなる

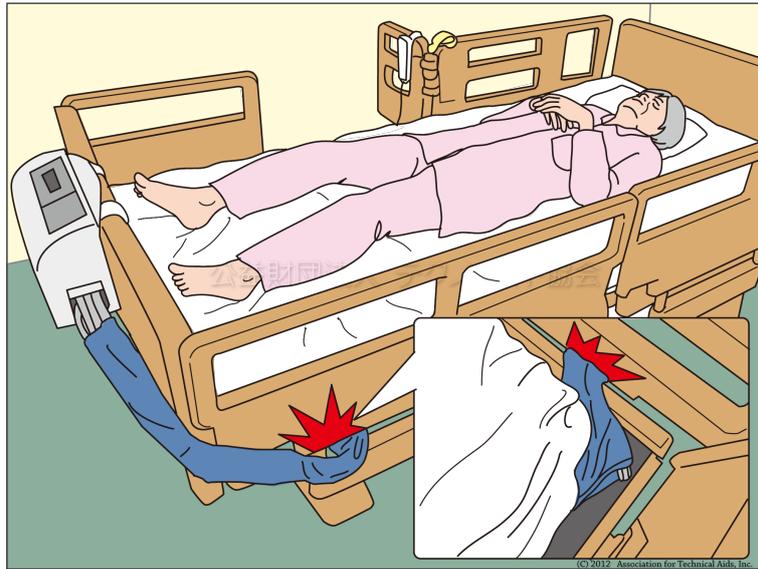
事例詳細



回答前に見ないこと

場面の説明

ポンプとエアマットをつなぐホースがベッドとベッドの柵（サイドレール）の間に挟まっており、空気の流れが悪くなっていた



どのような要因が考えられますか？	どのような対策が必要でしょうか？
人（本人・介護者・関係者）の要因	
モノ（福祉用具）の要因	
環境の要因	
管理の要因	

メモ